

2017年フォーラムプログラム詳細

フォーラム番号	Y4	
---------	----	--

企画委員会	自動車制御とモデル研究専門委員会	
-------	------------------	--

テーマ名和文	数学・数理学の最近の進展に基づく自動車の制御・モデリングの新展開
テーマ名英文	New Frontier of Automotive Control/Modeling Based upon Recent Development of Mathematics
テーマ名副題和文	
テーマ名副題英文	

開催日	2017/5/24	AM
会場名	パシフィコ横浜アネックスホールF203	

参加のすすめ	エンジン燃費の向上、運転支援・自動運転システムの展開など次世代自動車システムは大規模化・複雑化・知能化しており、従来の手法だけでは研究開発が困難となることが予想される。これまで、自動車工学や自動車制御分野では、概ね、19世紀までの数学を利用してきた。今後の自動車システム開発における問題の本質的な部分は、数理最適化や統計的機械学習など最近急速に発展した数学分野の諸問題に帰着される可能性が高いことが「自動車制御とモデル研究専門委員会」と統計数理研究所「数学協働プログラム」とのコラボレーションを通じて分かってきた。そこで、次世代自動車システムのモデリング・制御システム研究開発において最新の数学の応用を考えるフォーラムを企画する。
--------	---

関連分野	⑬エレクトロニクス及び制御
------	---------------

プログラム

開始時間	終了時間	役割	演題	氏名	勤務先
13:30	17:00	司会		川邊 武俊	九州大学大学院
13:30	13:40	挨拶	本会「自動車制御とモデル研究専門委員会」と統計数理研究所「数学協働プログラム」の連携について	川邊 武俊	九州大学大学院
13:40	14:15	講演者	自動車業界の数学に対する現状と期待	大畠 明	テクノバ
14:15	14:50	講演者	近未来交通社会を支える次世代自動車システムの高知能化	安井 裕司	本田技術研究所 四輪R&Dセンター
15:00	16:00	講演者	産業の中の数理最適化：組合せ最適化とその応用	高橋 里司	電気通信大学
16:00	17:00	講演者	スパース性を用いた情報処理	池田 思朗	情報・システム研究機構